

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第62回

兵庫県代協

地域に根差す兵庫県代協の取組み

我われ一般社団法人兵庫県損害保険代理業協会(兵庫県代協)は、本業以外での地域貢献としてCSR活動に力を入れております。

まず、ラムサール条約湿地の一つに含まれるハチノロウの戸島湿地様との協働作業「ウツトリ保護活動」は16年続く息の長い活動になりました。参加当初に比べるとボランティア活動を行う個人・団体・セミの研究授業としての参加などが

増え、ウツトリの生育環境もよくなり、数も増えてきました。

阪神淡路大震災で崩れてしまった六甲山系の地盤。植樹で地盤を強固にし、安全と景観、森の生育を守るため毎年、兵庫県山岳連盟様と「六甲山グリーンボランティア」として植樹活動・下草刈りなどを行っています。

また、イベント期間中に県の担当者の方に直接、マップに記された危険箇所について改修をお願いする機会がありました。おおよそ1年後には無事故改修が行われました。「ほうさい探検隊マップコンクール」の認知度を上げるために今後は市・県の教育委員会とさらなるアプローチをかけていく予定です。

その後開催された神奈川・熊本の防災団体にも開催地の代協へ応援参加をさせていただいております。

「神戸マラソン」には第1回からボランティアスタッフとして参加し、会員の希望者にはボランティアスタッフ発進し、有益なセミナーや勉強会も充実させて、仲間を増やしていきたいと考えております。

また、兵庫県代協独自の活動として、保険会社7社との懇談会を10年前から毎年数回開催しております。

地域に密着した代理店のあり方について、保険会社社員の皆様と怠慢のないお話をさせていただいておりますが、コロナ禍での中断や一昨年来の出来事で、現在はやむなく中断となっております。各社へ個別にお伺いしております。

その他に、新たな試みとして教育委員会主催で、経営指針づくり勉強会「社長のためのセミナー」を兵庫県立大学経営大学院特任教授の藤本秀俊氏を講師としてお迎えし、すでに9期目となりました。

おかげさまで、ここ数年で組織率は10ポイント近く上がっておりますが、それでも50%にはわずかに届いておりません。



ボランティアスタッフのみなさん、ありがとうございました。

神戸マラソン



ポプラの森、ボランティアスタッフのみなさん、ありがとうございました。